



# エミールだより

# 10月

エミール保育園  
園長 江口 浩三郎

## 「教具の持っている三つの特色」

園庭のざくろの紅色も濃くなり、空気もさわやかさが感じられて、いよいよ秋本番の到来です。先日の運動会はお天気に恵まれ、子どもたちといっしょに楽しむことができました。短い練習期間にもかかわらず、整然とした動きにはいつもながら感心させられます。自分のやるべきこと動くべきことを、よく心得ているからでしょう。

スポーツの秋はまだまだこれからです。天までとどくような子どもたちの元気な声が、毎日とても楽しみです。

ところでモンテッソーリ教育のためのクラスには、広い分野にわたり数多くの教具・教材が置いてありますが、子どもの成長に役立つものとして考えられ、はっきりとした特色を持っています。今回はその特色について説明しましょう。

- ① まず最初に、どの分野の教具にも「系統性」があります。これは、子どもが活動していくための道すじ、順序を示すもので、これに沿って進んでいけば継続した知性の発達を促し、また子どもは自分の発達の目安を感じながら、自由に活動に取り組んでいきます。具体的には、
  - ア) 具体的なものから抽象的なものへ、
  - イ) 単純なものから抽象的なものへ、
  - ウ) ひとつの作業が次の作業の手がかりとなるものへ
 と、道すじが通されていけると言えます。
- ② 子どもたちの正確な理解を助けるために、ひとつの教具であれもこれもと欲ばって学ばせずに、ひとつだけに限るといことで、これを「孤立化の原理」と呼んでいます。具体的には、
  - ア) 「性質の孤立化」：教具の持つ性質を、ひとつにしばって強調する。
  - イ) 「困難の孤立化」：実際の提示行動を順序よく分解して、子どもが理解しやすいように正確さと精密さを心がけながら見せていく。
  - ウ) 「ことばの孤立化」：あれこれしゃべらず、必要最少限度のことばで説明していく。
  - エ) 「環境の孤立化」：子どもが作業に集中できるように、密室状態をつくってやる。
- ③ 途中で間違ったりした時は、それに自分で気づき、自分で訂正することができる。他人から「間違っている」と言われればあまり良い気持ちはしないし、時にはやる気を失います。それより自分でやり直すことができれば、決して自発性がそこなわれないことでしょう。

子どもがお家で、「今日はこんなお仕事をしてきた」という話のなかみは、少しずつちがってきているでしょう。またお仕事のマスターの度合いも深まってきているでしょう。それは全て教具の持つ特色に支えられているからです。子どもたちの貴重な時間を、決して無駄使いせず大切に使いしていきたいものです。(園長より)

## 秋の芋ほり遠足のお知らせ

秋の遠足は芋ほり遠足にでかけます。みんなでたくさん芋を掘ってきます。

お土産を楽しみにしててください。

日時：10月23日(木) 8時50分集合 9時20分出発

場所：早良区脇山の芋畑 乗り物：貸切バス

参加者：全園児(ただし光組は園周辺をお散歩します。)

持ち物：お弁当がいります。(光組は園で離乳食を食べるのでお弁当はいりません。)

\*保護者の引率は必要ありません。

\*詳しいおたよりは、10/16(木)に 配布します。



## 10月の行事予定

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	保育参観
12	日	
13	月	体育の日
14	火	
15	水	
16	木	パレットくらす ふわふわルーム
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	入園申込書配布 開始
21	火	
22	水	
23	木	秋の遠足
24	金	内科健診
25	土	
26	日	
27	月	誕生会
28	火	避難消火訓練
29	水	
30	木	内科健診
31	金	入園相談説明会

体育教室 5歳児

3日・10日・17日・24日

30日 金曜日

絵画教室 4歳児9日(木)